

第4回 国税庁所管統計の整備に関する検討会

議事要旨

日時：令和4年10月7日（金）13：30～15：30

場所：Web開催

事務局から、配付資料1・2に基づき説明を行い、その後、以下のとおり、各委員から御意見等を頂いた。

1 会社標本調査の見直しについて（資料1関係）

- ・今回の見直しについては、素晴らしい成果が期待できることと感心しており、一部調査項目の全数調査化については、このまま検討を進められたい。
- ・これまでの議論としてあった「決算書情報の表章項目の追加」についても是非実現していただきたい。
- ・「法人規模を測る新たな階級区分の検討」については、総務省政策統括官（統計制度担当）室から示された従業員数の階級区分は事業所についてのものである。企業ごとの従業員数の階級区分については、企業ごとのデータに沿って検討を行うのがよい。

2 民間給与実態統計調査の復元推計手法と進捗状況について（資料2関係）

- ・民間給与実態統計調査については、今回の見直し後、将来更に見直しすることを見据えた設計とするのがよい。ただ、今回のシステム改修においてそういう設計にするのは難しいと思われるので、引き続き検討していただきたい。
- ・今後、事業所の従業員数区分による表章に加え、企業の従業員数区分で表章することについても検討してもらいたい。

以上